



# 無限 MUGEN

SUPER FORMULA NEXT 50

2022年6月20日

## TEAM MUGEN

### SUPER FORMULA レースレポート

#1 野尻、不運も粘り強く3位表彰台

#15 笹原、果敢に攻め続け10位入賞

2022年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第5戦 スポーツランドSUGO

距離：3,586km×53Laps (190.058km)

※決勝はタイムレースとなり49Lapsにて終了

2022年6月18日(土) 天候：晴れ/路面：ドライ

2022年6月19日(日) 天候：晴れ/路面：ドライ

■予選 #1 野尻 1位 / #15 笹原 14位

#### 【野尻選手】



みなさんいつも応援ありがとうございます。第5戦スポーツランドSUGOにやって来ました。

予選、私たちはポールポジションを獲り、僕自身は4戦連続のポールとなり、嬉しく、またホッとしてもいます。

決勝では、前回順位を落としてしまったオートポリスラウンドのようなことにならないよう勝ち切りたいです。

チーム一丸となって頑張りますので、応援よろしくお願いたします。

#### 【笹原選手】

予選は残念な結果となってしまい悔しいです。

決勝に向け、決してあきらめずに表彰台を目指して、とにかく頑張ってください。

応援よろしくお願いたします。



## 【田中監督】

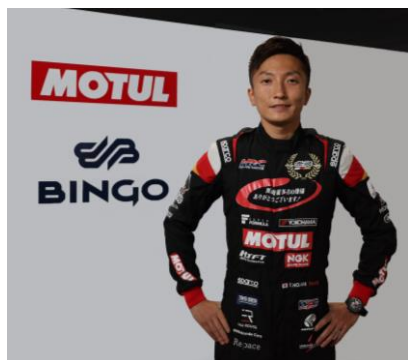
予選は野尻選手が圧倒的な速さでポールポジションを獲得しました。野尻選手自身は第2戦の富士から4戦連続となるポールで、開幕戦では笹原選手がポールでしたので、チームとしては5戦連続のポールポジション獲得となります。

SUPER FORMULAでこの速さを維持させるのはとても困難であると十分に理解しています。ドライバー、エンジニア、メカニック、マネージャー、チーム全員をととても誇らしく思います。

明日の決勝は、ポジションを守り切ってゴールして欲しいですし、笹原選手はQ1で敗退はしましたが、明日は良いレースができるようチーム一丸となって闘いますので、応援を宜しくお願いします。

■決勝 #1 野尻 3位 / #15 笹原 10位

## 【野尻選手】



「悔しい」の一言です。

スタートで遅れてしまい、セーフティーカーが入りタイヤ交換を済ませた後に挽回できなかった事が悔しいです。

チームが頑張ってくれていただけに、コース上で結果が出せなかった事は悔やまれますが、シリーズも前半戦が終り、2番手との差を広げることができたのは、後半戦への弾みとなり良かったのではないのでしょうか。

次は勝ってチームのみんなを安心させたいと思います、待っていてください！

関係協力会社の方々、ファンの皆さん、ありがとうございました。

## 【笹原 選手】

お疲れ様でした。予選順位は良くなかったのですが、あきらめの気持ちを払拭してレースのスタートを切りました。

(決勝は)14番手からスタートしてすぐにセーフティーカーが入る荒れ模様の展開となりました。

2回目のセーフティーカー導入中にピット入りし、タイヤ交換をしたのですが、その際ギヤが入らず出遅れてしまいました。

その後は車の調子が良く、通常追い越しが難しいSUGOでオーバーテイクをし、順位を上げることができましたし、タイヤの消耗は気にせず、がむしゃらにプッシュし続けました。後半は厳しかったですが、次につながるレースが出来た感触はあります。

後半戦はこれまでのレース内容をしっかりと整理して優勝を狙っていきます。応援して下さった皆さん、暑いなか声援をくださりありがとうございました。



【田中監督】

決勝では、野尻選手のスタートミスと、ピットイン時に作業ミスがありました。どちらも本当にわずかなミスでしたが、レースの結果に大きく影響することとなりました。こうした事がないよう日々頑張っていただけに悔しいです。

一方で、ミスが重なった今回のようなレースでも、被害を最小限に抑え表彰台に上がることができたので良かったのではないのでしょうか。

笹原選手は予選で全くスピードが出ず、頭を抱える状態だったのですが、原因が究明でき、決勝では果敢にオーバーテイクをし、14番手スタートから10位までポジションを上げ、ポイントを獲得してくれました。次のレースに期待して下さい。

シーズン後半戦は、シリーズチャンピオン、チームタイトルの獲得を目指して、まずは次戦の準備をしていきます。引き続き、応援をお願いします。









**Honda Cars**